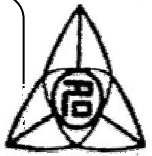




No:447  
10月号  
創立  
142年



HP <http://www2.wakayama-wky.ed.jp/nagusa/>

## あふれる身近を感じる・変化に気づく...

運動会や就学時健診、5年生の宿泊訓練、遠足、学習発表会、6年生の修学旅行等、2学期には様々な行事があります。出来事に追われている内に気づいたら冬になっていた、ということにもなりかねません。しかし、2学期は自然のすばらしさを感じられる季節でもあります。周りに目を移してみるとそれまで気づかなかったことが見えて来ることがあります。例えばサツマイモとアサガオには同じような花が咲くことから、兄弟植物であることが分かります。こんなマクロな目を持つことを「**虫**の目を持つ」ということにしましょう。また、何年か同じことをくり返していると、1年では見えなかったことに気づくことがあります。夏から秋にかけて咲くタカサゴユリというユリは、花が少ない年には冬近くまで咲き、多い年は花期が短くなります。私は、毎年写真を撮りながら観察していましたが、あるとき、前年の記録を見たとき分かったのです。積み重ねてきたことを整理して、全体像を把握することを「**鳥**の目を持つ」ということにします。

ところで、日々「虫の目」で物事を見ながら「鳥の目」を意識することは、大変難しいことですが、日々こつこつ積み重ねていく中で、流れを感じ取ること、見通しを持つことが大切です。これを「**魚**の目を持つ」とします。

子どもたちは日々、「虫の目」を持ってこつこつと学習を積み重ねています。でも「鳥の目」を持って「結局こういうことなんだ」といえないと、「知恵」を得たとはいえません。ただ、毎日していることは、ついついマンネリ化してしまいます。「鳥の目」どころか「虫の目」も曇ってしまいます。私たちは、子どもたちにいろいろな「学び方」で学ばせていますが、形を学ばせるのではなく、いつも新鮮な発見と感動、驚きを持ちながら「学びの流れ」に気づけるようにしたいと考えています。これが「魚の目を持つ」ということです。



「虫の目」・「鳥の目」・「魚の目」を大事にしながら、子どもたちが豊かに学べるようにしていきたいと考えています。

「虫の目」・「鳥の目」・「魚の目」を大事にしながら、子どもたちが豊かに学べるようにしていきたいと考えています。

9月から10月には、学校に実習生が来ています。

看護師や、教員、栄養教諭を目指す学生たちが、子どもたちに授業をしたり、一緒に活動したりしています。

担任の先生よりちょっと若返って？子どもたちも楽しそうですね。





日	曜	学校・保健・育友会行事等	日	曜	学校・保健・育友会行事等
1	水	委員会	17	金	授業参観・懇談会・カウンセラー
2	木		18	土	(市陸上競技会)
3	金	コーラス	19	日	親睦ソフト
4	土	運動会	20	月	あいさつ運動4年
6	月	振替休業	21	火	海プロジェクト・ヨット体験6年
7	火	あいさつ運動6年・カウンセラー	22	水	教科等別研修会
8	水	委員会	23	木	宿泊訓練5年
9	木	食後尿糖検査5年	24	金	宿泊訓練5年
10	金	コーラス	27	月	尿検査希望者配布
13	月	(体育の日)	28	火	尿検査1次
14	火	あいさつ運動5年	29	水	尿検査予備日
15	水		30	木	
16	木	就学時健診	31	金	3年学年行事
11月の主な行事 ・歯科検診(6・14) ・学年行事(7・28) ・遠足(13) ・日曜参観(16) ・学習発表会(19)					

初めての組体操—

10月4日(土)は学校行事の中で特に華々しい運動会です。

5年生の子どもたちは、初めての組体操に向けて練習に取り組んでいます。



**5年生です!**

運動場の小石で足が痛くても、背中に友だちがのって、重くてがまんができなくてもひたすらがんばり続ける

5年生です。本番では、応援お願いします。

組体操  
練習で  
やったこと  
全部は、き!

系練習をする前は、いやだ。たけど、意外と、楽しいと思う。  
(アモむすかしい。特に、ぶくじゅうしとサボテン。)

系組体操  
必死でがんばる  
5年生

練習はきびしいけれど、  
楽しくできるよ。  
にがんばりたい。



組体操はむすかしいけど、なれて上手にできるとうれしい。

組体操  
初めてむすかしいけど、  
最後まであきらめずに  
がんばる!



【家庭数配布】